

雄物川を味わう

出張所ニュース

●ご意見・お問い合わせ先●



国土交通省 東北地方整備局
秋田河川国道事務所
茨島出張所



〒010-0065 秋田市茨島5丁目6-28

電話 018-862-4362

<http://www.thr.mlit.go.jp/akita/barajima/hyousi.html>

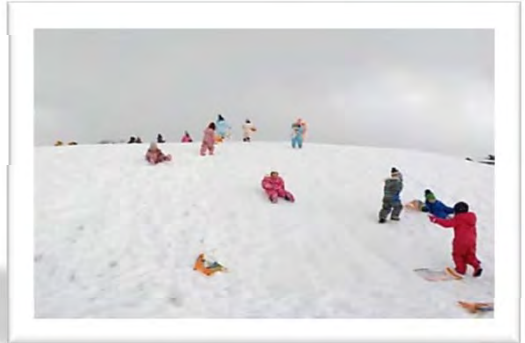
茨島出張所では、雄物川下流（河口～秋田市境）・旧雄物川（雄物川分岐点から0.3km）の管理をしています

【 茨島出張所ニュース 】

わくわく どきどき 冬の三角沼河川公園遊び



冬の三角沼河川公園にやってきたのは、御所野保育園の園児のみなさん。お米のビニール袋を使ってソリ遊びに来ていました。寒い日でしたが、子どもたちは元気いっぱい遊んでいるようでした。



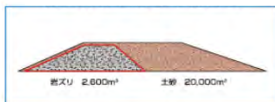
三角沼河川公園って？

※
三角沼河川公園は、「秋田地区かわまちづくり」の一環として整備されました。行政と河川愛護団体とが協力しあい公園を管理しています。また、公園内には水防用資材が埋設されており、災害時にはこれら資材を採取し水防活動に使用しています。

水防用備蓄資材

全体平面図

備蓄資材埋設標準断面図



全体写真



国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所茨島出張所 TEL018-862-4362



※かわまちづくり

地域の景観、歴史、文化及び観光という「資源」や地域の創意としての「知恵」を活かし、地方公共団体や地元住民との連携の下で立案された実現性の高い河川や水辺の整備、利用を行う「かわまちづくり」の推進に対して河川管理者が支援して良好な水辺空間形成を図ることです。三角沼河川公園は、秋田市、地元住民のみなさん、国土交通省とで三角沼の利活用について検討しながら整備した公園です。

↑ここには、水防用資材が埋設されており、災害時には、これら資材を採取し、水防活動に使用します。

1月15日 「川をきれいにする児童図画・ポスター」
 1月18日
 1月19日 入選作品決定！！表彰式を行いました。



雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会及び子吉川水系汚濁対策連絡協議会（構成：国・県・流域市町村・警察本部・各消防本部など）では「川をきれいにする」ことについて認識を深めていただくことを目的に雄物川・子吉川水系沿川の小学校を対象に「川をきれいにする」をテーマに図画・ポスターの募集を行ってまいりました。

本年度は35点の応募があり、作品について審査を行い、入選作品（特選、入選）合計8点を決定し、そのうちの4点は秋田市の小学校から選ばれました。

（注：雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会は、雄物川水系の河川、湖沼及び水路における河川の水質汚濁対策を始めとし、美化活動や水質の改善に関して各関係機関相互の連絡調整を図り、河川利用の推進に寄与することを目的としています。）

秋田市立八橋小学校



6年 恩賀 葉瑠さん
2年 恩賀 琉奈さん

秋田市立御所野小学校



2年 斉藤 壮太さん

秋田市立港北小学校



5年 斉藤 風花さん



※これらの作品は今後、不法投棄撲滅のため活用させていただきます。



雄物川スナップ

今年度も茨島出張所から見える雄物川から、元気に鳴く白鳥の姿を確認することができ、冬の訪れを感じている今日この頃です。

2月4日は立春です。2015年10月15日に飛来した雄物川下流域の「冬の使者」白鳥もまもなく北へ向かうのでしょうか。



冬の油事故に注意してください！

冬は、一般家庭のホームタンクからなど灯油が漏れ出し、河川に流れ出す事故が増えます。事故を起こすと油の回収・処理に約50万円以上の費用がかかってしまいます。そしてその費用は事故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。（河川法第67条）



事故原因例

事故を起こした場合また発見した場合は、お近くの国や県の機関、市町村役場、消防署、警察署等へご連絡ください。

- ホームタンクの老朽化により破損した部分から灯油が漏れ出す。
- 給油の際に、少し離れた間に漏れ出す。